町長室から

越生町長
新井　康之

平物産株式会社に対して訴訟を提起

町が所有権を有する普通河川橋戸川の一部区域（以下「本件河川」）において、相手方は町長の許可を得ることなく、河川内にヒューム管を埋設し、河川上に工作物及び建築物を設置しました。町は、越生町普通河川管理条例に基づき、これらのヒューム管並びに工作物及び建築物を撤去し、本件河川を原状回復するよう再三にわたり通知、指導及び勧告を行ってきましたが、相手方がこれに応じないため、本件河川の所有権に基づき、訴えを７月４日提起しました。

なお、６月 28 日臨時議会を開き、議会はこの訴えの提起を議決しています。

黒山三滝　滝開き開催

７月２日（日）黒山三滝滝開きが行われました。

越生町・ときがわ町・毛呂山町にまたがる地方は、優れた自然の景勝地であることから、昭和 26 年に「埼玉県立黒山自然公園」として指定されました。その県立黒山自然公園の象徴ともいうべき黒山三滝は、古くは室町時代の後期から修験道の道場として栄え、幕末には越生町出身の尾張屋三平によって江戸に紹介され、明治以降は黒山鉱泉とともに観光客の憩いの場としてにぎわい発展してきました。近年は、春の新緑・夏の清涼・秋の紅葉を楽しむ人が増え、平成 26 年に「埼玉県　彩の国クールスポット 100 選」に登録されたことにより、更に脚光を浴びています。

▲滝開きの様子

黒山三滝滝開きは、昭和 25 年に黒山三滝が「日本観光百選瀑布の部」に入選したことをきっかけに、奥武蔵地方に夏の到来を告げる行事として毎年７月第１日曜日に開催しているもので、広く行楽客、観光客の安全と山野の鎮守を祈願して行われる古式豊かな行事です。

この日は天気も良く大変暑かったですが、滝の周辺はとても涼しく感じられました。

来賓として、ときがわ町長、毛呂山町副町長、その他多数のご臨席をいただきました。

「社会を明るくする運動」を実施

７月３日（月）「社会を明るくする運動」に伴う街頭活動を、保護司・更生保護女性会の方と共に、カインズホーム越生店とベイシア越生店駐車場を、お借りして行いました。

「社会を明るくする運動」とは犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。今年で７３回目を迎えます。

町には、現在４名の方が保護司として、また３名の方が更生保護女性会員として活動しています。

▲ベイシア越生店駐車場で啓発活動をしました。

▲カインズホーム越生店前で啓発活動をしました。

越生町議会議員一般選挙結果

７月９日（日）、任期満了に伴う越生町議会議員一般選挙の投開票が行われました。

今回の選挙には、12 人が立候補し、現職９人、元職１人、新人１人の合計 11 人が当選しました。今回当選した議員の任期は、令和５年８月１日から令和９年７月 31 日までの４年間です。

投票結果

	有権者数	投票者数	投票率
男性	4,788	2,205	46.05%
女性	4,853	2,423	49.93%
計	9,641	4,628	48.00%

選挙結果

当落	氏　名	党派・現新	得票数
当	宮島　サイ子	公明・現	627
当	島野　みかこ	無・現	525
当	きむら　まさみ	無・元	522.230
当	池田　かつ子	無・現	517
当	木村　好美	無・現	447.769
当	せきね　しんいち	無・現	430
当	水沢　つとむ	無・現	426
当	たかはし　一正	共産・現	360
当	栗原　誠	無・新	261
当	いわた　しんいち	無・現	247
当	長根　ひろつぐ	無・現	132
	吉川　崇	無・新	43

※得票順、敬称略

新議員紹介

届出順→

池田かつ子
（小杉・73 歳）

木村　好美
（小杉・56 歳）

栗原　誠
（仲町・60 歳）

長根 弘倫
（如意東・70 歳）

島野美佳子
（上野二・54 歳）

髙橋　一正
（越生東二･72 歳）

関根　眞一
（黒岩・72 歳）

木村　正美
（如意・70 歳）

水澤　努
（越生東二･66 歳）

宮島サイ子
（大満・71 歳）

岩田　眞一
（如意・68 歳）

上段：氏名、下段：（行政区・年齢）
氏名は敬称略、年齢は８月１日現在